

キャリア教育を進めるための 出前授業、職場体験活動 ハンドブック



はじめに

青森県教育委員会では、平成24年3月に「生きる・働く・学ぶをつなぐ キャリア教育の指針」を策定しました。この指針の全体を貫くキーワードとして、「人とのかかわり」と「体験活動」を掲げ、「生きること」「働くこと」「学ぶこと」が相互につながっていること、また、時には重なるものであることを、子どもたちに感じ取ってほしいとしています。

さらに、この「人とのかかわり」と「体験活動」が効果的に実施できるよう、「地域の力で夢を育む教育支援プラットフォーム事業」を実施し、企業・各種団体等の協力を得ながら、学校・家庭・地域において充実した教育活動が展開されるよう支援する仕組みを構築しています。

キャリア教育は、学校の教育活動の全体を通じて行われるべきものですが、学校と地域の連携によるキャリア教育、特に「出前授業」と「職場体験活動」はキャリア発達※において重要な意味を持ちます。

このハンドブックは、「出前授業」、「職場体験活動」等がより効果的に実施できるよう作成しました。ぜひ、活用していただき、学校と企業・事業所等の両者の共通理解のもと、キャリア教育が一層充実していくことを期待しています。

目次

※このハンドブックは、次の各項目ごとに、それぞれポイントをまとめてあります。
必要に応じて各ページをお開きください。

◎ キャリア教育とは何か？	P.1
◎ 学校と地域を結ぶ仕組みづくり	P.2
◎ 学校と地域の連携によるキャリア教育の方法	P.3
◎ 出前授業のポイント <企業向け>	P.4～5
◎ 職場体験活動のポイント <企業+学校向け>	
・職場体験活動の効果	P.6
・職場体験活動の基本的な流れ	P.6
・事前打合せのチェック事項	P.7
・職場体験活動のスケジュール設定のポイント	P.8
・職場体験活動の受入れプログラムの詳細	P.9
・職場体験活動で生徒に接する際のポイント	P.10
・職場体験活動受入れ期間中の対応	P.11
◎ 教育支援活動に関わる企業のメリットは？ <企業向け>	P.12
◎ 学校とはこんなところです <企業向け>	P.13
◎ 企業の考えを知りましょう <学校向け>	P.14
◎ 職場体験活動の学校での流れ <学校向け>	P.15～16
参考：書式サンプル	P.17

※「キャリア発達」とは社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していく過程のことです。

参考文献

- 1 『キャリア教育支援ガイドブック』
経済産業省、一般社団法人キャリア教育コーディネーターネットワーク協議会
- 2 『小・中・高校生職場体験学習受入れの手引き 企業用』
大阪商工会議所、大阪キャリア教育支援ステーション
- 3 『教育CSRは、未来への投資です。』
経済産業省、NPO法人アスクネット
- 4 『高校生インターンシップの手引き【企業編】、【学校編】、【生徒編】』
高校生インターンシップ推進連絡協議会、山梨県教育委員会
- 5 『高校生インターンシップモデルプラン』
埼玉県産業人材育成推進会議・キャリア教育推進部会
- 6 『「あいち・出会いと体験の道場」(中学生の職場体験)ガイドブック』
愛知県
- 7 『平成23年度学校支援ネットワーク事業報告書』
墨田区教育委員会事務局、すみだ教育研究所、学校支援ネットワーク
- 8 『生きる・働く・学ぶをつなぐ 青森県教育委員会キャリア教育の指針〈総論編〉』
青森県教育委員会
- 9 『小学校キャリア教育の手引き』『中学校キャリア教育の手引き』『高等学校キャリア教育の手引き』
文部科学省

企画・発行

青森県教育庁生涯学習課

〒030-8540 青森市新町二丁目3-1

TEL 017-734-9888

FAX 017-734-8272

青森県総合社会教育センター

〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7

TEL 017-739-1270

FAX 017-739-1279

発行年月 平成25年3月

キャリア教育を進めるための
**出前授業、職場体験活動
ハンドブック**

このハンドブックは、
青森県庁のホームページからダウンロードできます。

**[http://www.pref.aomori.lg.jp/
bunka/education/platform-handbook.html](http://www.pref.aomori.lg.jp/bunka/education/platform-handbook.html)**